

1. 2万人の雇用創出

主要施策 P. 44

1 趣 旨

本市では、市民生活を支える基盤である安定した雇用の場を確保するため、平成 14 年度から「2万人の雇用創出」に取り組み、4年間で24,685人と目標を達成した。

全国的な景気回復に伴って企業の採用意欲は向上し、市内の雇用状況についても改善されつつある。このような雇用情勢をより確実なものとするためにも、今後も全市一丸となって、「働く場」の確保に取り組んでいく必要がある。

平成 18 年度からの 4 年間で、「先端医療・情報などの成長分野の育成」、「商工業・集客観光分野などの振興」、「健康福祉・教育分野などの振興」の 3 本の柱により、新たな 2 万人の雇用の場の創出に取り組み、平成 19 年度は 5,000 人の雇用の場の創出をめざす。

2 事業内容及び実施計画

事業内容	雇用創出予定人数 (人)				
	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度	合計
1 先端医療・情報などの成長分野の育成	1,100 (441)	1,100	1,100	1,200	4,500
(1) 先端医療関連分野					
(2) 空港関連分野					
(3) 情報通信・環境関連分野					
2 商工業・集客観光分野などの振興	2,900 (1,380)	2,900	2,900	2,800	11,500
(1) 商業・物流関連分野					
(2) 製造関連分野					
(3) 農水産関連分野					
(4) 集客観光関連分野					
3 健康福祉・教育分野などの振興	1,000 (1,405)	1,000	1,000	1,000	4,000
(1) 健康福祉関連分野					
(2) 教育関連およびその他の分野					
合 計	5,000 (3,226)	5,000	5,000	5,000	20,000
(うち企業誘致分)	3,000 (1,376)	3,000	2,000	2,000	10,000
(うち新規創業分)	300 (50)	300	350	350	1,300

※ 18 年度の () 内は、上半期実績

3 「2万人の雇用創出」関連施策

(1) 先端医療・情報などの成長分野の育成

先端医療関連分野では、神戸医療産業都市構想の推進により、神戸を中心としたライフサイエンス分野の集積と新産業の創出を図る。空港関連分野では、神戸空港の開港に伴い、空港関連企業の誘致を推進する。また、情報通信関連などの分野では、企業間のマッチング等による新たな事業展開を支援し、ICT（情報通信技術）を生かした神戸経済の活性化をはかる。

(2) 商工業・集客観光分野などの振興

商業・物流および製造関連分野では、中小企業活性化プログラムに基づき、製造業の設備投資への支援を行うなど、これまで神戸経済を支えてきた商工業の高度化・活性化を推進するほか、新規創業への支援などを実施する。農水産関連分野では、神戸市農漁業ビジョン2010の推進により、多様な担い手の育成や創造をはかっていく。さらに、集客観光関連分野においては、神戸観光アクションプランに基づき、魅力ある観光交流都市を創造していく。

(3) 健康福祉・教育分野などの振興

健康福祉・教育分野では、“こうべ”の市民福祉総合計画2010を推進し、高齢者・障害者・児童を含めたすべての市民が、安心して元気にくらすまちづくりを進めるとともに、神戸医療産業都市構想の一環として、「健康」をテーマに、関連産業の振興などをはかる。

- ◆ 以上のように、各分野の育成、振興をはかるとともに、各分野における産業等の集積をはかるため、企業などの誘致を積極的に推進する。

(主な施策)

神戸医療産業都市構想の推進
情報通信関連産業の振興
神戸市中小製造業投資促進助成制度の創設
神戸挑戦企業等総合支援事業
商店街・小売市場による地域力アップ事業
総合空き店舗活用支援事業
神戸RT（ロボットテクノロジー）構想の推進
農漁業ビジョン2010の推進による多様で新しい担い手の育成
情報発信・誘致プロモーションの充実
保育所待機児童の解消
介護保険サービス基盤整備の推進
障害者の地域生活の支援
企業誘致の推進

担当 庶務課 庶務係 内線3815
直通322-5323